

「父のキャッチフレーズ」



下芦野地区

みな かわ のり お

皆川 純男 さん

私の父は、那須町役場に38年間、議会議員として12年間勤め、議員在職のまま突然逝った。享年72歳。「那須町に生まれ、那須町で育ち、那須町に住んでよかったという町づくり」それが選挙でのキャッチフレーズであり、人生そのものだった。あれから21年の歳月が過ぎた。

私は東京で学生生活をし、都会の良さを実感したが、芦野に帰郷するたびに都会の喧噪とは違った「安らぎ」を感じ、Uターンして高校教員になった。地域創生とはいうものの、職場が少ない。交通や買い物が不便、学校や医療機関が遠い、といった過疎化問題の解決は難しい。那須町は、新幹線や高速道路を使えば首都圏・東北地方にも近く、自然豊かな一大観光リゾート地だ。

現在、田舎暮らしのよさを楽しみながら、父のキャッチフレーズを心に留め、地域の有志の方々と一緒に、堂の下岩観音や遊行柳、芦野聖天花火大会等のボランティアにいそんでいる。

傍聴席

今回2回目の傍聴席にて議会の一般質問を聞きました。率直に感じたのは原稿の丸読みの議員が目立つことです、質問の内容が私たちの心に響いてこない。自分の言葉で相手に訴えなければ相手を説得する力が弱まってしまいます。

質問で自分の理想や考えを述べることは否定しませんが、中期的、長期的な話ではなく私たちが心配している財政改善の方法や対策、那須友愛の森の道の駅の再整備の方向性など、すぐにでも結論を出さなければならない議案を早急に進めなければなりません。「10年ひと昔」と以前は言いましたが、時代の変化は急速に変わって今は1年の遅れが命取りになる時代です。

まずは重点課題を絞り込んで、執行部や議会の立場、議員の党派を超えた話し合いをすべき時期だと思います。



大沢地区

まつ ばら こう し

松原 幸治 さん

12月の定例会(予定)

- 11月30日(金) 定例会開会
- 12月 3日(月) 一般質問(第1日)
- 4日(火) 一般質問(第2日)
- 5日(水) 常任委員会
- 6日(木) 常任委員会
- 10日(月) 定例会最終日

議会を動画で見よう。

9月本会議の様様をインターネットで録画配信を行っています。



那須町議会中継

検索

議員全員協議会傍聴のご案内

開催 予定 (11月から12月)

・11/22 ・12/19

時間 9時～

※開催予定は変更する場合がありますので、予めご了承ください。

表紙の写真

10月13日学びの森小学校において、PTA・地域の皆さんと稲刈りが行われました。当日は天候に恵まれ、子供たちも笑顔で汗を流しました。



- 議会広報特別委員会
- 委員長 高久 淳平
 - 副委員長 茅野 健
 - 委員 池澤 昇秋
 - 委員 高久 一伸
 - 委員 高久 高男
 - 委員 室井 高男

那須町は、多岐多方面から防災減災対策に取り組んでいます。豪雨が発生し甚大な被害を受けています。より早い復興を願っています。

9月議会において、議員定数が13名に削減され、来年2月の那須町議会議員選挙より適用されることとなり、削減については「迅速」、皆さんはどうか。

まず議員力、議会の機能向上が試される時です。結果として町民のためになつていくという事であれば、なればならないと思えます。

いよいよ議会だよりも私たち編集員による発行は残すところ12月定例会後の発行1回のみとなりました。

今後編集においては町民の方に関わっていただき、ノウハウをご教授いただきながら、より関心を寄せられる紙面にしていきたいと考えています。

池澤 昇秋

編集室